

ねこながわじょうりゅういき  
4. 根木名川上流域



この地域は、成田市南部に位置する根木名川の上流で、水田が細長く広がり、その両側に丘陵地が接する谷津田<sup>やつだ</sup>が特徴的です。丘陵地は樹林地や畑地として利用されており、緑豊かな地域となっています。根木名川の水辺には、ヨシやクサヨシなどが生育しており、水田周辺には水田雑草群落、丘陵地にはスギ・ヒノキ植林や落葉樹の群

落分布しています。

水辺が丘陵地に接した環境であり、樹林地に接した水辺を好むトンボやチョウの仲間が多く生息しています。また、水田で鳴いているシュレーゲルアオガエルもよく見られます。サギやカモの仲間、ホオジロの仲間など草を餌場などに利用する鳥類が多く見られます。樹林地では、コゲラやシジュウカラなどが群れで移動している姿を見ることができます。畑地ではモグラ塚も見られます。



ヒツジグサが繁茂する池



薄暗い林に生えるヤブミヨウガ



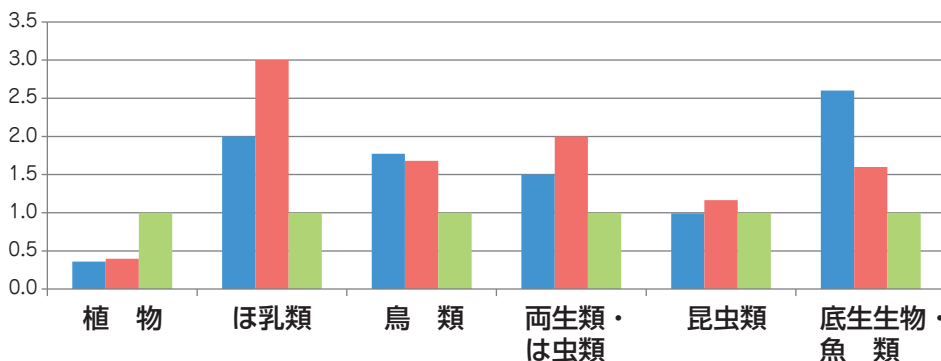
吉倉地区のスギ植林

**凡例**

- ● ● ● ● 自然観察ルート
- 写真撮影ポイント

この地図は、国土地理院の電子地図25000『酒々井』、『多古』、『成田』を使用したものである。

確認種の推移



■ 第1次調査  
■ 第2次調査  
■ 第3次調査

第3次調査時の確認種数を1.0とする。

第1次調査：平成5・6年度に水辺調査、平成7・8年度に陸域調査  
第2次調査：平成14年度に水辺調査、平成15年度に陸域調査  
第3次調査：平成26・27年度に動植物生息調査